

平成29年度 ふるさと創生基金事業提案事業

≫ 承認済みの事業

No. 事業名

- 1 よいたコミセン5周年祭&コミュニティコンサート事業
- 2 桜ライトアップ事業
- 3 ぶらり、よいた歴史小路めぐり事業（ぶらり、よいた まち歩き事業）
- 4 SNSを活用した地域のPRと情報発信事業

≫ その他の提案事業（○数字は、ふる創実行委員会の提案事業）

- ① 「お船らーめん」知名度アップ事業
- ② よいたん知名度アップ
- ③ 『ふるさとよいたかるた』の作成
- ④ 30年前の与板
- 5 甲冑プロジェクト事業
- 6 城山ライトアップ（楽山苑ライトアップの派生イベント的）
- 7 兼続、お船コンテスト
- 8 ビール園周辺でのイベント開催
- 9 ビール園周辺整備

平成29年度 ふるさと創生基金事業 追加提案一覧表

No.	事業名	事業内容	事業費等
①	「お船ら一めん」知名度アップ事業	<p>与板地域のご当地グルメ「お船ら一めん」を更にPRすることにより、地域外からの来訪客を増加させ、与板地域の活性化を図る。</p> <p>(意見) 雪しか祭りは人も多く与板をPRする良い機会になる。今年は、2日間で600食と好評だった。1店舗だけのPRは人的、材料費などの出費もあり厳しい。これまで2年、観光協会で出店しているので、出店料分の補助があれば、もう1年は出店したい。</p> <p>・H29.2の出店料(2日間) = 10万円</p>	約15万円
②	よいたん知名度アップ	<p>イメージキャラクター「よいたん」のPRグッズを作製、まち駅やイベントなどで配布することで、与板の魅力を外部へ発信し、地域の活性化を図る。</p> <p>(意見) まち駅よいたで以前販売していた缶バッジがなくなった。よいたんがお茶を飲んでいるイメージは評判がいい。天地人の時にマグネットなどもあった。マグネットも車に張っておけるのでPR出来る。</p> <p>・缶バッジφ3cm…50円/個 1,000個 = 54,000円 2,000個 = 108,000円</p>	約11万円
③	『ふるさとよいたかるた』の作成	<p>与板地域の歴史・文化・自然などを盛り込んだ「ふるさとよいたかるた」を作成し、これからの与板を担う子どもたちに地域の魅力を伝えるとともに、かるた遊びを通じて、郷土愛や地域への関心を高める。</p> <p>(意見) 「与板小学校かるた」(与板小学校PTAかるた作成委員会：昭和56年刊行)、その後、平成11年に内容を刷新して作成している。この間に与板の状況も大きく変わった。かるたは高齢者の認知症予防としても利用でき、交流の場づくりにも繋がる。</p> <p>(課題) 百人一首にするか、(いろはがるた)にするべきか? 読み札、絵札などの作成方法や小中学校との連携など。</p> <p>・いろはがるたの概算費用…100セット = 約100万円 ・他地域の実績 …一般5セット、B3判5セット = 約200万円</p> <p>※数量やデザイン、製作方法などにより大きく変わる。</p>	単年度 約100万円

No.	事業名	事業内容	事業費等
④	30年前の与板	<p>仮に「30年前」としたが、40年でも50年でも。古い写真や聞き取りをもとに、商店街に活気があった当時の与板の街並みを再現する。具体的には、写真展や立体模型の製作等を行う。最終的には、CG化を目指す。</p> <p>(意見) 30年前くらい前に上町～稲荷町の通りの玄関に写真を張り出した。写真を借りて拡大コピーした。データ化すれば、良かったが、当時はそこまでできなかった。写真は足を運ばないと集まらない。</p> <p>(課題) 誰が実行？ 単年度では困難？</p>	—